

■農産部会パソコン教室開催中

昨年頒布させていただいた簡易土壌分析器Dr.ソイル。購入はしたものの実際どう使うの？ 分析結果をどう施肥設計に活用すればいいの？ という要請にお応えするため、事務局鈴木雅和が各地へ飛ぶ！

3月9日 WESTブロック会員丹波有機の会、参加者10名。4月4日 関東ブロック会員北軽井沢有機ファミリー、参加者9名。

■畜産部会分科会開催中

昨年度畜産部会内で立ち上げられた各分科会。2002年度の活動計画策定に向け、まずは肉牛分科会が3月15日札幌にて、続いて4月21・22日には三重県四日市市にて乳牛分科会が開催されました。その他の分科会については5月以降順次開催してまいります。

■IFOAMジャパン主催有機畜産講義

IFOAMオーガニックフォーラム2002では有機畜産の講義(vol1～vol3)が予定されております。

- 6月14日 アメリカの有機畜産
- 7月19日 欧州事情とBSE問題
- 9月20日 CODEXガイドラインと有機JAS

講師及び開催場所未定。詳細が分かり次第畜産部会の皆さまにご連絡いたします。

■消費者交流施設が完成しました

Radixの会副会長のえりもピーフ高橋祐之さんが代表を務める「えりもと消費者を結ぶ会」で、消費者に「自然や農業に対する理解を深めてもらい、えりも牛肉の消費拡大」のための拠点として消費者交流施設が完成し、



完成した交流館「守人(=まぶりっつ)」林間放牧の管理をする人のこと。東北地方ではこんなふうな発音。

4月25日に完成報告会が開かれました。この施設は道の「農業・農村チャレンジ21推進事業」により整備をすすめていたもの。地域に根ざす人々と行政、そして消費者が一体となった交流という名の風がえりも岬から吹いてきそうです。

■環境保全に役立つ製品のご紹介

環境負荷の低減のため常に様々な工夫をされているRadixの会会員の皆さま。圃場や加工場で使用する機械の潤滑油にこれといったものがなかったために市販の汎用潤滑油を使わざるを得なかったことはありませんか？

総合潤滑油メーカーのヤナセ製油さんは、既存の分解しにくい潤滑油が環境中に廃棄されることは大きな環境問題になると考えました。できるだけ速やかに生分解し環境中に残留しないことを前提に研究をはじめ、安心できる食用油を製造されている平田産業さん(Radixの会食品加工役員)と異業種提携、菜種油を主原料としたコンバインオイルや椰子油を精製した食品機械用潤滑油などを世に登場させました。詳細は同封のチラシをご覧ください。

また、生産物の品質向上や環境保全に役立つ製品がありましたら、Radixの会事務局までご一報ください。内容などを十分に確認した上でRadixの会会員の皆さまにもご紹介したいと思っております。

(農産部会主任研究員 成田)

■宮崎有機農業研究会第10回総会

4月19日、宮崎有機農業研究会(宮崎県西都市・萩原敏郎代表)の総会が開催されました。同会はらでいっしゅぼーやとのお取引により結成された生産者団体として今年で設立10周年。根菜、葉菜、果菜、果樹等現在24人のメンバーにより運営されています。品質向上に向けた取り組みとして積極的に小祝政明さん((株)ジャパンバ

イオファーム代表)を迎えての勉強会を開催したり、年間の品質クレームをトータルしてクレーム番付(幕下から横綱まで!)として面白おかしく発表するなど、会全体のモチベーションがとても高いのが印象的。今年より若者有志による青年部会も発足、小祝さんの勉強会は先輩も若者も異口同音に「手応えあり」と意気揚揚。事務局の長嶺政広さん(Radix農産部会九州ブロック委員)も「青年部会ができ、また新しい10年のスタートです」と前途洋々! (竹内)

Radix Milestone

・・・活動短報・・・

2002年3月

- 5 農産部会 打合せ(東京)
- 6 青年持続農業者連盟(YSFL)総会・シンポジウム出席(東京)
- 8 今村公認会計士事務所訪問
- 9 農産部会 WESTブロックパソコン教室(丹波)
- 13 女子栄養大学訪問
- 14 交流部会 打合せ(東京)
- 15 畜産部会 肉牛分科会(札幌)
- 21 農産部会 北海道ブロック委員会開催(札幌)
- 28 農産部会 関東ブロック委員会開催(笹目)
- 29・30 作物別技術交流集会「メロン」(渥美)

2001年4月

- 4 農産部会 北海道ブロック土作り勉強会(岩見沢)
- 4 農産部会 関東ブロックパソコン教室(北軽井沢)
- 5 ニッポン東京スローフード協会第3回シンポジウム出席(東京)
- 6 農産部会 九州ブロック委員会開催(熊本)
- 10 2001年度監査(東京)
- 12 第12回Radixの会役員会開催(虎ノ門)
- 19 IFOAMオーガニックフォーラム2002出席(東京)
- 19 宮崎有機農業研究会総会出席(宮崎)
- 20・21 畜産部会 乳牛分科会開催(四日市)
- 26・27 農産部会 WESTブロック小祝塾in四国(徳島)

お願い: 韓国で発生した口蹄疫への注意喚起について

ワールドカップが始まりました。一説では期間中の日韓の人口移動は平年の50万人超! 期待される経済効果もさることながら、フーリガン対策など心配ごともちらほら。そんな中心配なのが「口蹄疫」。今回は豚。5月4日韓国で確認されました。様々な汚染経路が考えられるだけに不安は拭い去れません。5月7日付農水省の通達では、「畜産関係者等の韓国、特に発生地域への旅行等については自粛することか好ましい」としていますが、畜産関係者のみならず、韓国に行かれる方が帰国後畜産生産者の農場を訪問することなどは慎んでいただきたいと思います。他人事ではありません。これについては緊急にチラシをお配りする予定です。(竹内)

Radix News Letter

13号2002年5月31日発行
らでいっしゅぼーや環境保全型生産者団体
Radixの会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-8-21 虎ノ門33森ビル別館2F
TEL 03-5470-7652 FAX 03-5470-7634
E-MAIL office@radix-jp.org

Radixの会についてのお問い合わせは事務局までお願いいたします。

次号は6月下旬発行の予定です

この会報は大豆油インキを使用しています。